



学びのページ



「国土の大御恩」

今

回は「国土の大御恩」について学んでいきましょう。

国土の大御恩とはどんなものなのでしょう？ 私たちが立っている大地を指すなら、前回習った天地宇宙万物の御恩にも似ている気がします。

「国土」という言葉を辞書で引いてみると、「国が領有する土地」とあります。つまり国土の大御恩とは、日本の「国」にかかわる御恩のことです。

私たちはこの「日本」に生まれなお蔭で、多くの恩恵を頂いています。たとえば、日本のパスポートが世界で最も信頼度が高いことは有名です。私たちが世界の国々へ気軽に旅行できるのは、日本が信頼されている証です。

また、誰もが学校で基礎的な勉強ができ、具合が悪い時は病院へ行けるのも、それが保証されている日本の社会があり（社会の御

恩、教えたり治したりしてくれる先生がいるお蔭です（師の御恩）。さらに、日本は四季の移り変わりを楽しむことができ、豊かな自然の恵みにあふれています（天地宇宙万物の御恩）。何より私たちが国民が今、存在するのは、連綿と命を繋いできてくれたそれぞれのご先祖さまのお蔭です（父母の御恩）。このように、国土の大御恩の中にはこれまで学んできた四つの御恩が含まれています。だから、大御恩なのです。日本人に生まれたお蔭で頂いている恩恵の中で、私たちが忘れてはならないのが「日本の伝統精神」です。例えば、目の前に困っている人がいれば自然と手を差し伸べるのも、立場や考え方が違っても互いに相手を認めて協調し合えるのも、それらは日本の伝統精神「与えて求めない太陽の心」や「和の心」の現れであり、

私たちがのご先祖さまが守り伝えてくれた日本人の美徳です。

こうした日本人の思いやりや気遣いの姿勢が、日本が世界からも信頼される理由の一つです。

この伝統精神は日本人なら誰もがご先祖さまから受け継いでいます。しかし、自分勝手な気持ちが先に立つと、持っけていても発揮されずに埋もれたままになってしまいます。

日頃から日本に生まれた恩恵に感謝をして、自分の中にある日本の「伝統精神」を発揮させ、先祖に誇れる立派な日本人になることが、国土の大御恩に報じる生き方です。

◎他国と比べて、日本に生まれてよかったことを具体的に考えてみましょう。

◎伝統精神を生活の中でどのように発揮できるか、みんなでお話し合ってみましょう。